

三重県理学療法士会 会員各位

平成 30 年 11 月吉日

主催：三重県理学療法士連盟

共催：（一社）三重県理学療法士会

平成 30 年度研修会ご案内 『脳卒中片麻痺患者の歩行再建のエビデンスと実践』

皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、平成 30 年度研修会を下記要領にて開催させていただきます。ご多忙の事と存じますが、ご参加頂きますようお願い申し上げます。

日 時：平成 31 年 3 月 23 日（土） 時 間：14:00～17:00（受付 13:30～）

会 場：伊勢志摩リハビリテーション専門学校

参加費：会員 3,000 円（他県士会員 PT4,000 円、他職種 5,000 円、非会員 9,000 円）

定 員：40 名程度

締 切：H31 年 2 月 22 日（金）※定員になり次第、締め切らせて頂きます。

申込方法：三重県理学療法士会ホームページから申し込み下さい。

講師：中谷知生先生（宝塚リハビリテーション病院）

内容：『脳卒中片麻痺患者の歩行再建のエビデンスと実践』

【講演要旨】

脳卒中片麻痺患者の歩行再建を図る上で、課題志向型アプローチの有効性が明らかとなってきました。この影響を受け、理学療法場面でも歩行トレーニング量を増やすアプローチが主流になりつつあります。歩行トレーニング量を増やすことは、歩行再建を図る上で非常に有効な手段のひとつですが、その一方で、ただ歩行量を増やすだけでは能力を最大限引き出すことはできません。回復期病棟に勤務しつつ様々な治療用デバイスを積極的に用いるなかで、より治療効果の高いトレーニング方法を検証。その結果、立脚期後半の股関節・足関節の遠心性収縮を引き出すことで、より多くの片麻痺者の歩行能力を高いレベルに引き上げることが可能であることに気づきました。本講演では、脳卒中片麻痺者の歩行トレーニングに関するいくつかの重要な論文を紹介し、その理論を背景としたトレーニング方法の実践について、実際の臨床場面の動画を提示しながら解説します。

（問合せ）mieptrenmei@gmail.com（担当：しおりの里デイケアセンター 南出光章）